

JICA海外展開支援事業を活用した事例紹介

地域防災能力向上のための統合型地理情報 システムの普及・実証事業のご紹介

株式会社 インフォマティクス

Nov. 2022

本日の内容

- ・弊社紹介
- ・JICA支援事業応募のきっかけ
- ・応募の契機、対象国・課題選定
- ・実証技術、実証内容
- ・JICA支援事業を活用して良かった点
- ・これから挑戦／応募される方へ一言

インフォマティクスについて

インフォマティクスは1981年の創業以来、
空間情報技術を活用し、お客様の業務課題の
解決や新たな価値創出の支援を続ける
ITソリューション企業です。

事業所：本社（川崎市） 大阪営業所 名古屋営業所

取扱製品： GIS、 CAD、 XR、 電子地図

事業内容：上記ソフトウェアの販売、開発・データサ
ービスの受託、機械学習に関する受託開発・調査研究



未来を創る 空間情報イノベーションカンパニー



- ・自社製ベースGISソフトウェアの開発
⇒海外でも需要があるので
- ・クラウドに特化した製品のため、リモートアクセスが可能
⇒日本からメンテナンスが可能
- ・JICAさんの中小企業支援事業が丁度始まった
⇒独自に海外展開を行うよりも、
効果が高そう、国が支援という安心感

対象国・課題（防災）選定

- ・対象国（フィリピン）、実証地選定
 - ⇒フィリピンは近隣の親日国で英語が公用語である点
 - ⇒実証地選定は現地協力会社が事前にF/Sを行いニーズがあることを把握していたため
- ・代理店・協力会社
 - ⇒現地（大使館・JICA）情報で代理店選定ができた
協業コンサル会社の支店があった
- ・防災を対象
 - ⇒国別援助方針（旧名称）に掲げられていた
台風・地震など日本と類似災害がある
- ・防災業務について
 - ⇒自治体GISの業務の1つとして、防災情報の公開
業務を手掛けていた

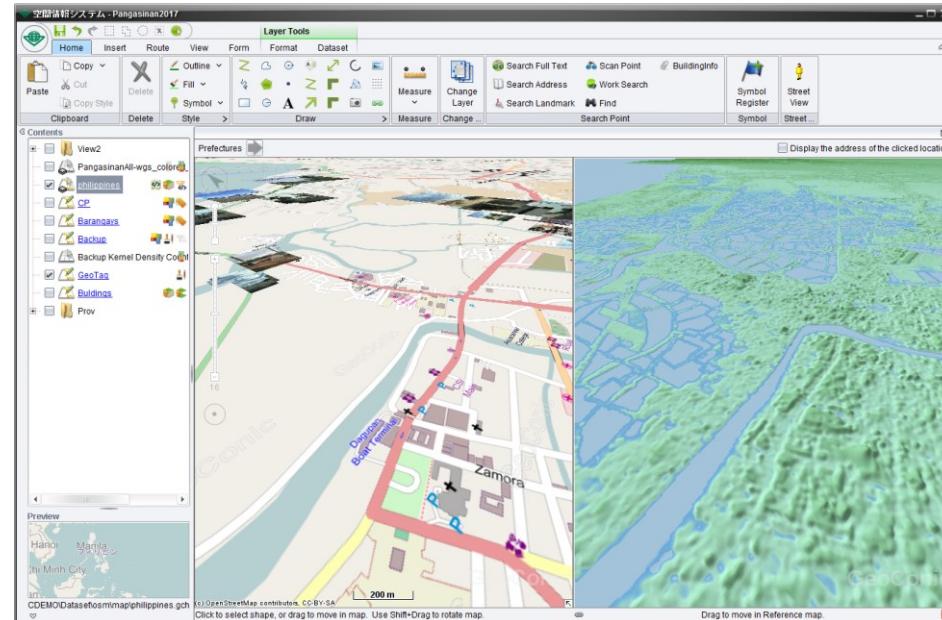
各国の国別開発協力方針（外務省ホームページ）

https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/seisaku/kuni_enryo_kakkoku.html

実証技術 弊社製品 (GeoCloud 地理情報システム)

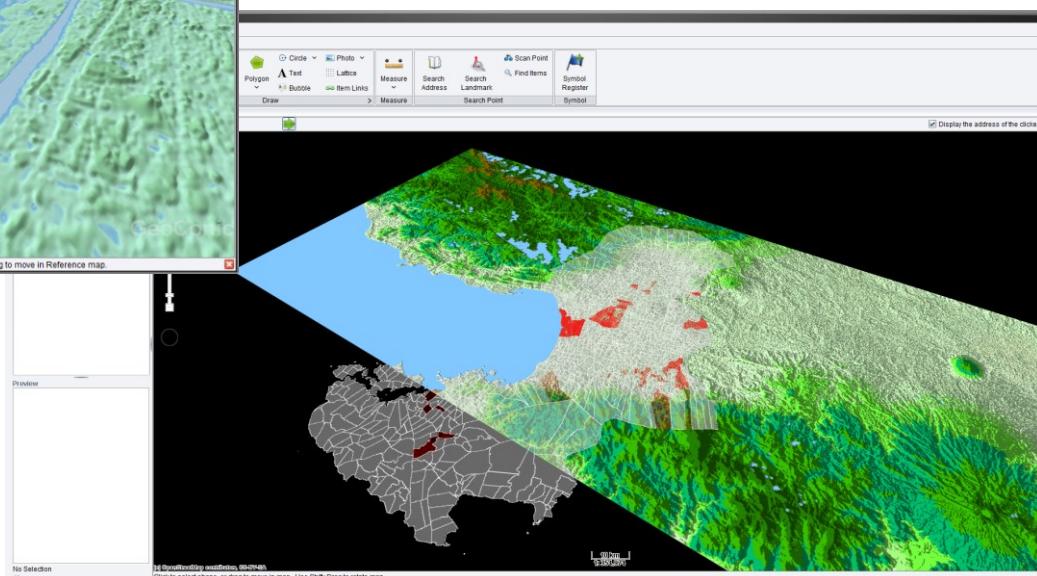


自社製GISの開発に伴い、海外への展開を考えた

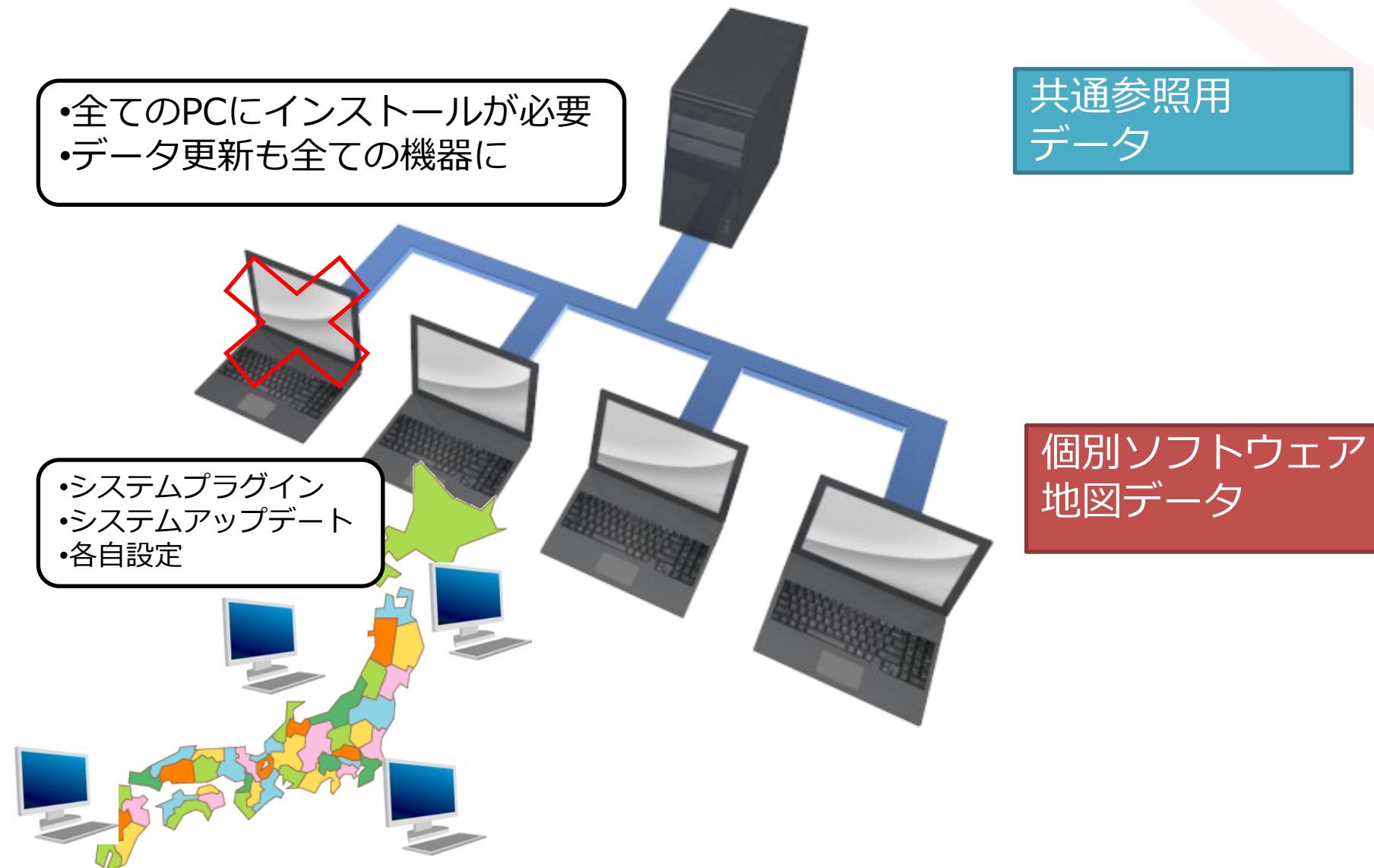


特徴

- 使いやすさ
- Webなのに高機能
- 情報共有



実証技術 クラウドGISとは



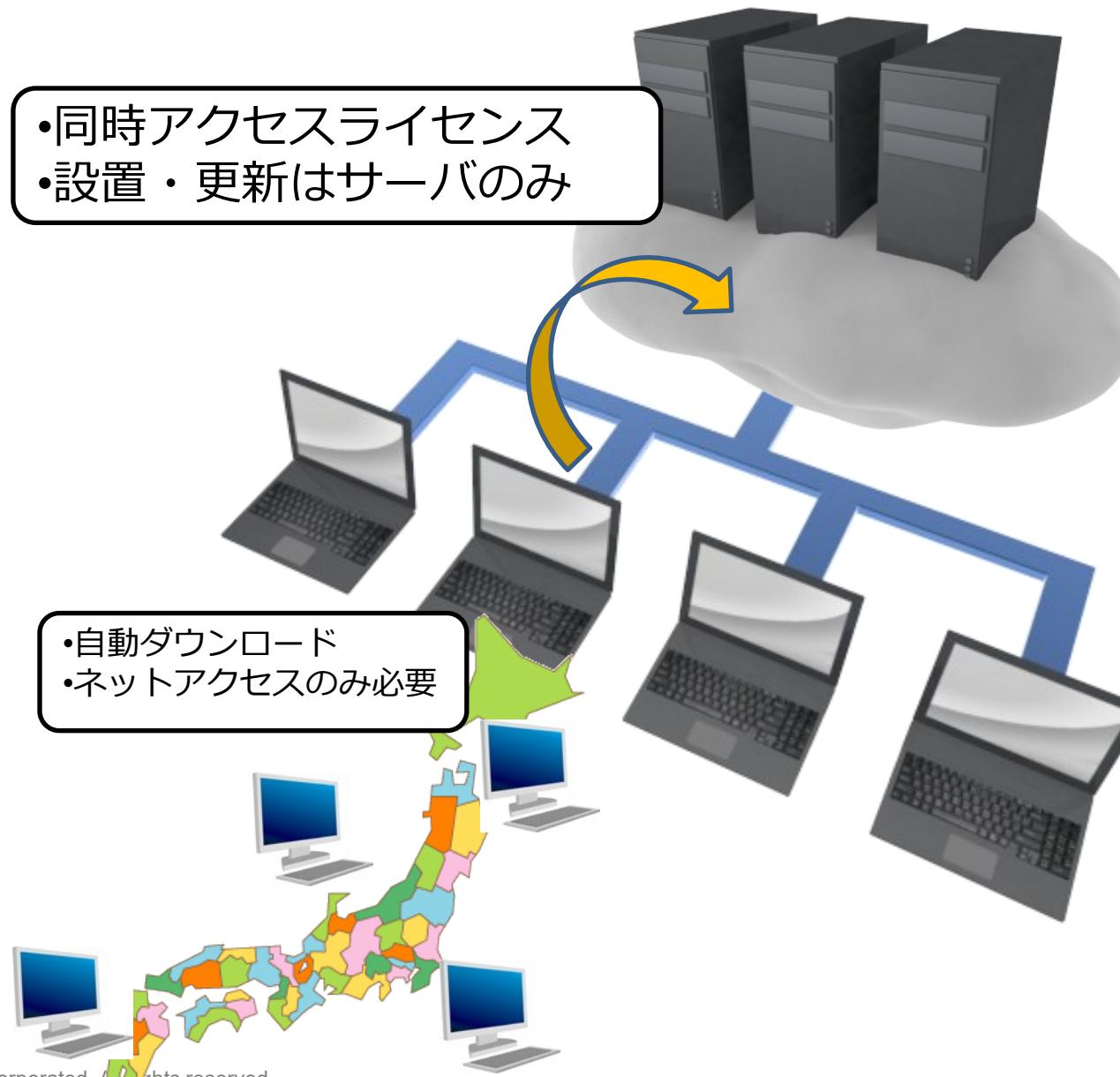
実証技術 クラウドGISとは

- ・同時アクセスライセンス
- ・設置・更新はサーバのみ

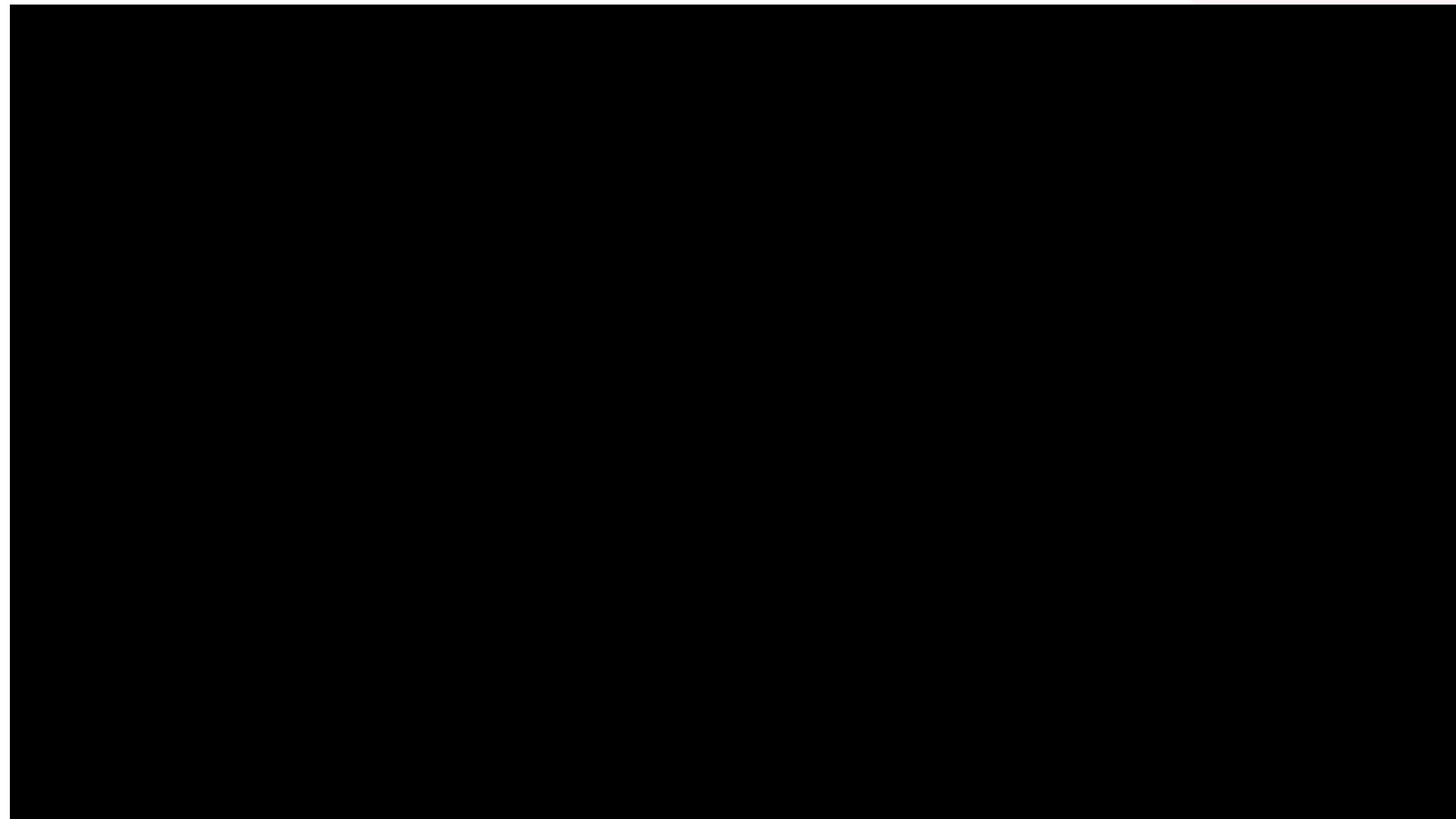
共通参照用データ
個別ソフトウェア
地図データ

- ・自動ダウンロード
- ・ネットアクセスのみ必要

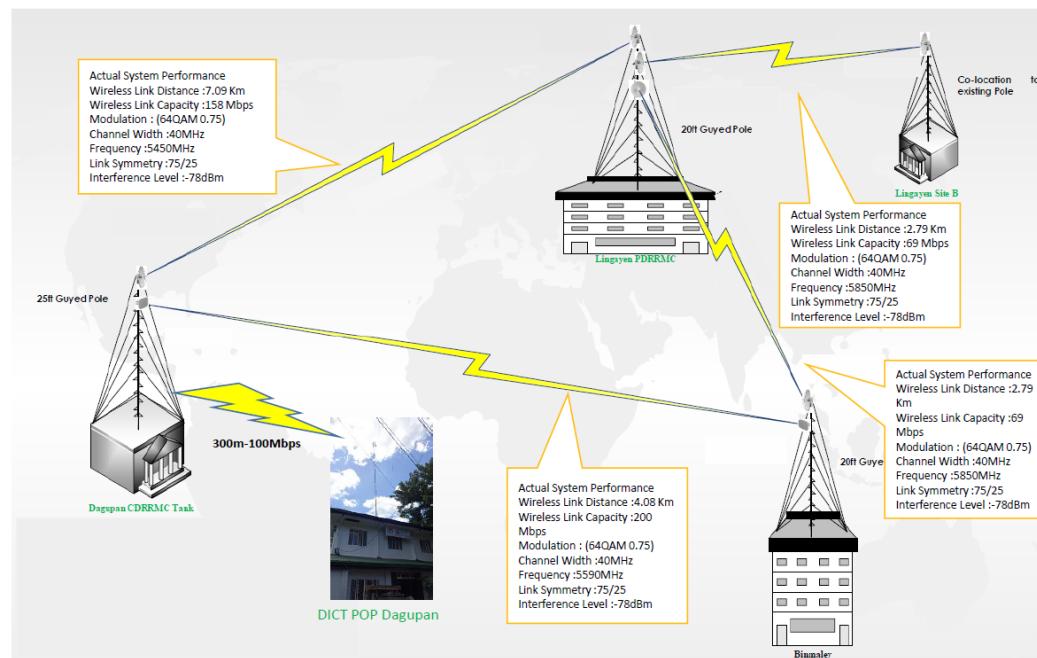
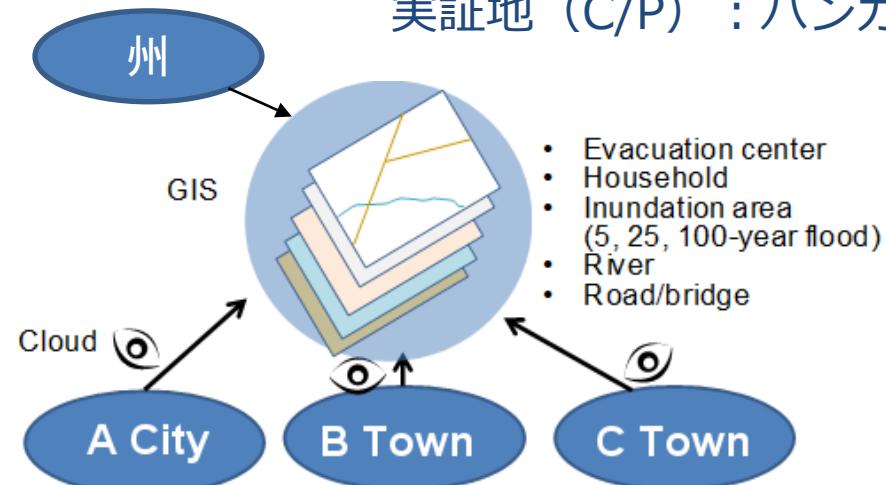
秘匿データ
(地図、参照データ)



実証技術・事業の様子を映像でご紹介



実証地 (C/P) : パンガシナン州 (及び3市町)

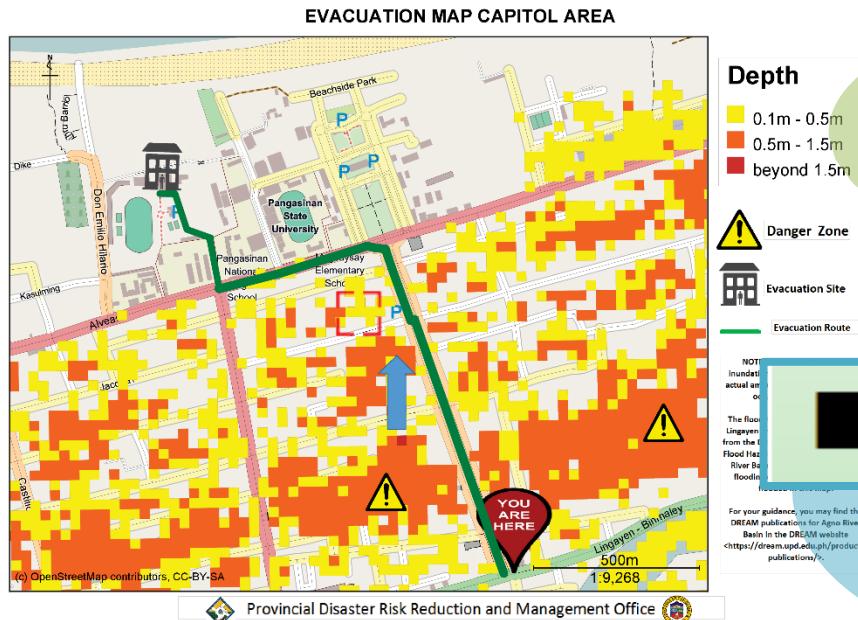


・隣接自治体間の防災情報共有
避難所情報
上流の災害情報

・市民への情報伝達に活用
サインボード
ハザードマップ
SNSへの投稿

実証内容

導入システムでハザードマップを作成



素早い結果出力

The system is used practically.



自治体エンジニアの声

The map can be

■ Friendly Operation

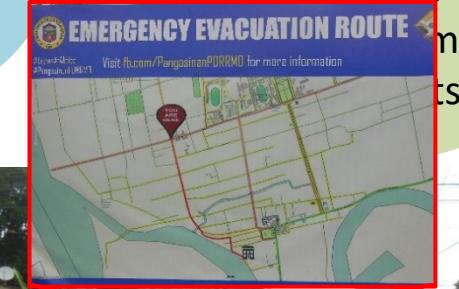
to create maps in the system with very useful

■ Sharable

significantly lessen the delay on information transfer,

街の評判

防災情報の掲示板のことを知っている。ここから避難所までの経路だということを解っている。



実証内容

①: 情報共有会議(4回)

Steering committee (運営会議)

- 事業説明、進捗確認、意見集約
- 各自治体主催で4回



②: システム運用実証 (10か月)

- 導入及び実地操作
- 防災情報の追加、情報共有



③: Workshop (3回)

- トレーニング
- 各自治体のエンジニアを集めた模擬訓練



④: 普及活動

- 本邦受入活動 (2回)
- 比国内での各所システムデモ
- 現地キックオフ
- マニラセミナー (成果発表)

©まにら新聞

良かった点

- ・JICAさんのサポート
 - 各分野専門家の支援（アドバイスや同行など）
 - 実証後の事業化相談
 - 現地セミナー等のスピーチ依頼
- ・JICA事業という信用度
 - 現地政府、要人へのアクセスのしやすさ
- ・他の海外案件に採択され易くなった（気がします）

これから挑戦／応募される方へ一言

- ・国別開発協力方針（旧国別援助方針）に沿ったご提案を
 - ・現地代理店または現地拠点の重要性
　　C/Pとの連絡、現地規制情報の入手、現地活動の手配、
　　横展開の普及活動支援
 - ・交通渋滞
-
- ・JICA等の国際開発援助機関を利用した開発案件への展開
 - ・他の海外案件公募の際に実績として加点対象になることも
 - ・C/P（州、官公庁）他部署での案件深堀り（横展開）

その他、質問会でご質問ください。

ご清聴いただき有難うございました。